ゆっぴーです 6 5 知 5 察 署 か の お せ は

「警察の

相談ダイ ヤル

有料です。

#9110]

は、

部の一P電話については利用できないため、その場合は

6(383)9110] におかけください。

相談電話の通話料は

09

と平穏についての相談に応じています。[#9110] について

携帯電話からも利用可能ですが、ダイヤル回線の電話、

警察は、犯罪などの未然防止に関する相談その他県民の安全

警察署においても各種の相談に応じています。

110番は、事件・事故等を緊急通報する専用ダイヤルで、 通報を受けるとすぐ警察官やパトカーが現場に急行する仕組 みになっています。

緊急でない相談事を110番すると、 対応が遅れる原因になってしまいます。 緊急の事件や事故への

秋の全国交通安全運動

「平成26年秋の全国交通安全運動」 が実施されます。

運動の目的

広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図ること

交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付ける ے ع

県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進す ること

3

運動重点等

〈運動の基本〉

「子どもと高齢者の交通事故防止

(運動の重点)

夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止 (特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯

全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着

の徹底)

飲酒運転の根絶

用の徹底

2

期間など

• 9月2日(日)~9月30日(火)までの10日間

交通事故死ゼロを目指す日

9月30日(火)

TEL (62) 0110

高森警察署

〈問い合わせ〉

●懐中電灯・ラジオ 交換用の電池も、

飲料水・非常食 必ず用意しましょう

できるレトルト食品など 水のほか、火を通さずに食べられる缶詰や菓子類、

整腸剤、 ずに

携帯電話 風邪薬、消毒薬など。定期的に服用している薬も忘れ

タオルなど 冬季は、寒さを防ぐものが必要です

下着・防寒着

充電器も必要になります

軍手、 ちり紙や紙おむつなども

●通帳・現金・印鑑など

小銭を多く用意しましょう。免許証や保険証などは、

※非常持ち出し品は、避難の際に両手が使えるよう、リュックサッ の目安は、男性で15㎏程度、女性で10㎏程度といわれています。 クなどに入れるとよいでしょう。その際、持ち運びに適した重さ コピーを



災害」に備える

新しいところです。近年は大雨による災害が全国的に多発して に基づいた適切な行動を取ることが重要です。また、 災害が発生した際には、災害に関する正しい情報を入手し 昨年に発生した九州北部豪雨災害は、わたしたちの記憶 いざとい います にまだ

命を守るノつの情報

に備えて非常持ち出し品を準備しておきましょう。

注意報や警報

市町村が発する避難勧告や避難指示

避難所の位置や状況

ライフライン(電気、ガス、 水や食料が支給される場所 水道、

旧状況や見通し 通信、 交通機関など) の復

家族や知人の安否情報

行政が行う支援の内容と支援を受ける方法

非常持ち出し品てつ

医薬品・救急用品など 簡単に調理

〈問い合わせ〉 阿蘇広域行政事務組合 消防本部 南部分署

TEL(62)9034 火事·救急 119